

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年6月2日

派遣決定番号

報告回次

3日目

### 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	大和村	代表者名	伊集院 幼
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0997-57-2111
担当者役職	主査	担当者氏名	納 孝行
住所	894-3192 鹿児島県大和村大和浜100		

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	勝 眞一郎
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	研修会で職員からの意見であった「紙ベースの職員管理の類いをデジタル化しては。」という意見を踏まえ、実際にどのような職員管理がなされているのか調査し、デジタル化への取り組みを役場電算システム管理会社との協議を提案していただいた。
アドバイザーへの要望事項	今後も段階的にフォローアップをしていただき、進むべき方向性をご指導頂きたい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年5月27日	フォローアップ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			16時00分	17時00分	
			活動時間 (分)	60	
3-2. 派遣場所	会場名	大和村役場第一会議室	最寄駅	無	
	所在地	鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地	最寄駅からの交通手段	無	

#### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本事業に対する課題・問題点等はありません。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	まず、職員にデジタル化を実感してもらうための目標・指標をアドバイザーと共有出来た。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・職員勤怠管理の調査及びそのデジタル化に向けた整理	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・デジタル化へ何から取り組むべきか、その指標を持つことが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特に無し。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、研修フォローアップのため、アンケート調査は実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	全国的なDX化の潮流に乗り遅れず、時代に適した住民サービスの向上が図られる基礎自治体	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

